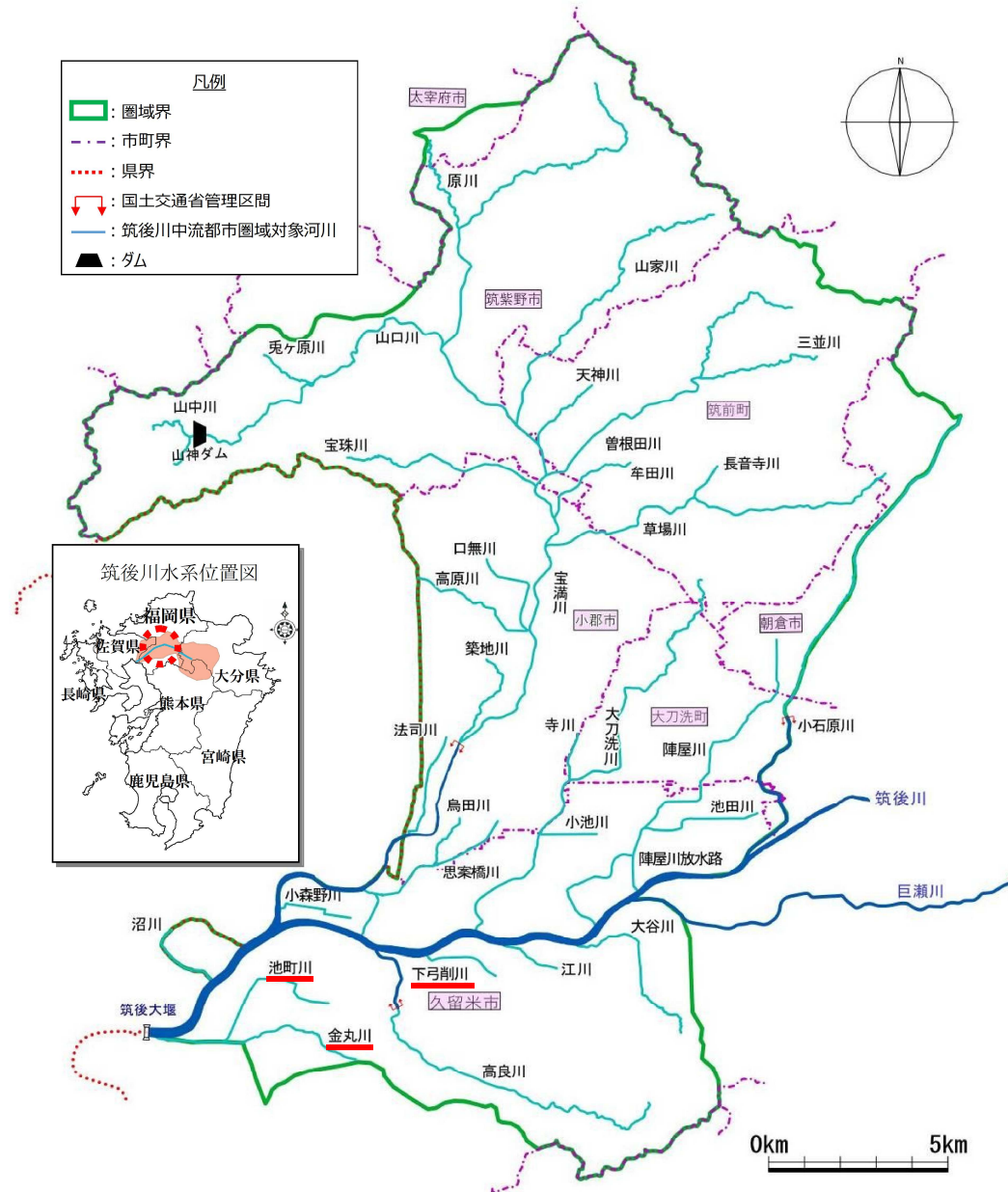


下弓削川、金丸川・池町川流域水害対策協議会（第1回協議会）

## 下弓削川、金丸川・池町川の河川概要

# 位置図

■ 下弓削川、金丸川・池町川は、筑後川中流都市圏域に属している河川である



# 下弓削川流域の概要

- 下弓削川は、久留米市の高良山にその源を発し、岩井川、中谷川、井田川（いずれも準用河川）を合わせ、枝光水門で筑後川に合流する県管理区間延長約2.1km、流域面積約5.0km<sup>2</sup>の都市河川です。
- その流域は、久留米市の1市からなっており、山地部を除いてほとんどの都市化が進み、九州縦貫自動車道久留米ICが位置していることから商工業施設が集中しています。



# 金丸川・池町川流域の概要

- 金丸川は、久留米市国分町陸上自衛隊敷地周辺の雨水を集め、市街地を流下し、津福本町で右支川池町川を合わせ、古賀坂水門で筑後川に合流する県管理区間延長約4.1km、流域面積約11.4km<sup>2</sup>の都市河川である。その流域は、ほとんどが市街地であり、都市化が進行した河川となっている。
- 池町川は、西鉄久留米駅付近を源に、市街地の街路に沿って流れ、JR鹿児島本線久留米駅付近で池町川放水路に分派し、流路を南に転じ、金丸川に合流する県管理区間延長約4.0km、流域面積約4.1km<sup>2</sup>の都市河川である。
- 流域は、久留米市の1市からなっている。

